

## カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 人材開発マネジメント株式会社

24-22-12-120-026

A. バックオフィス	120 データサイエンス入門
新技術活用	

コースのねらい	ビジネスに展開するためのデータの活用方法を理解し、データサイエンスを活用するための分析手法を習得する。
---------	---

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
					月 日	時刻
講義内容	1	■ データサイエンス概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスにおけるデータサイエンスの定義【演習あり】</li> <li>①「サイエンス」としてのデータサイエンスの捉え方</li> <li>②ビジネスシーンにおけるデータサイエンスの在り方</li> <li>・討議【演習あり】</li> </ul>	1.0	令和6年 9月18日(水)	9:30～16:30
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンスのプロセスの考え方</li> <li>・データ取得からアウトプットまでの流れについて</li> </ul>	1.0		
	2	■ データリテラシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンスのプロセスの実際(データ加工)【演習あり】</li> <li>・観測データとデータ分析の仕方、データ加工について</li> <li>・データ加工と討議【演習あり】</li> </ul>	1.0		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンスのプロセスの実際(分析手法)【演習あり】</li> <li>・データ分析の4つのパターンを学ぶ</li> <li>・データ分析と討議【演習あり】</li> </ul>	1.0		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンスのプロセスの実際(アウトプット)【演習あり】</li> <li>・施策構築につながるアウトプットの実例から学ぶ</li> <li>・アウトプットと討議【演習あり】</li> </ul>	1.0		
	3	■ データサイエンスの手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計的技法【演習あり】</li> <li>・検定から回帰分析までの演習を行います。</li> <li>検定、回帰分析【演習あり】</li> <li>・質疑応答、まとめ</li> </ul>	1.0		
	合計時間					

カリキュラム作成のポイント	
---------------	--

「ビジネス現場で使える統計解析」、「明確な方向性が示せる分析」を意識し、単なるデータ分析だけでなく、そのアウトプットをどうビジネスで活かすのかまでをしっかりと伝えます。PCを使った演習を通して、データサイエンスにおけるデータ分析とアウトプットについて体験しながら学習します。